

タイ AED 関連ニュース（23 年 4 月）



公園で走っていたランナーが急性心停止

AED（体外式除細動器）を用いて救助しようとするも壊れて使用できず恐ろしい事態であった。幸いにも、看護師が駆け付け CPR を施し救命に成功した、と医師が語った。

23 年 4 月 5 日 マヒドン大学医学部家庭医療科准教授で、シリラート病院医師のマユラサーコーン氏が次のように語った。「猛暑の中、とある公園で走っている方が、急性心停止になり倒れるという緊急事態が起こり、緊急で救助が必要になりました。しかし、公園に設置している AED が 2 台とも使用できない状態であった。幸いなことに、看護師がその場に居合わせ、すぐに CPR を実施した結果、救命に成功しました。公園の担当者が AED 2 台を持って駆けつ

けるも、2台とも故障しており、修理するのを待っている状態でした。30分以上に渡って心臓マッサージをおこなった看護師については称賛したいと思います。」

このことを受けて、ゴーンパット准教授兼医師は公園の設備や備品が救命救助や防災をおこなう準備ができているか確認し、次の3つをおこなうことを提唱した。

1. 市民に向けた公共の場所での救命救助の訓練を実施すること
2. AED がどこにあるかすぐ分かるように明確にしておくこと
3. 年に1回緊急事態に備えた訓練をすること

(情報ソース : https://www.matichon.co.th/social/news_3914512)

- AED（自動体外式除細動器）レンタルサービスについては下記ウェブサイトをご参照ください。 <https://aed.npdh.co.th/ja/>



- 麻薬検査サービスについては下記ウェブサイトをご参照ください。

<https://npdh.co.th/ja/>

